

## 三浦自然教室 『5年生の活動』

2月14日(月)に、5年生が三浦自然教室に行き、畑活動と河津桜見学をしました。5年生は、自然教室の畑の一部を自由に使って、自分たちが育てたい作物を栽培してみよう、という活動をしています。その一環として、この日はジャガイモの植え付けを行いました。

畑の面積や、農薬の量なども子どもたちが事前に計算し、植え付け前には、ジャガイモの株間やうね間を考慮しながら、どのように植えたら効率が良いか、みんなで考えました。また、堆肥の役割がわかるような実験をしたりと、たくさんの学びがあった一日でした。



雨で入りにくくなった畑に、板を敷いて植え付けをしました。



種いもの重さを量った後は、秋に収穫をした、もち米の藁を使って、ジャガイモの断面につける灰を作りました。

自分たちが計算したように植えられるように、メジャーを置き、一人ひとり間隔を測りながら、慎重に植え付けていきました。作物を育てる難しさ、その苦労を実感したようでした。



来年度の若葉の集いの下見を兼ねて、帰りは、河津桜を見ながら三崎口駅まで歩きました。まだ桜は満開ではありませんでしたが、咲き始めた河津桜と、その下にきれいに咲いていた菜の花の美しさに、子どもたちは感動していました。